

平成24年第4回横手市議会6月定例会 一 般 質 問 要 旨

■ 一般質問の日程

平成24年 6月18日 (月) 本会議
 平成24年 6月19日 (火) 本会議
 平成24年 6月20日 (水) 本会議

※午前10時、開会の予定です。

■ 一般質問の順序

期 日	順番	議席番号	議 員 名	頁
18日	1	4番	土田百合子 議員	1
	2	18番	齋藤光司 議員	3
	3	11番	土田祐輝 議員	5
	4	3番	高橋聖悟 議員	6
19日	5	12番	高橋大 議員	7
	6	6番	齊藤勇 議員	8
	7	16番	佐々木誠 議員	9
	8	5番	青山豊 議員	10
20日	9	2番	佐藤誠洋 議員	11
	10	7番	立身万千子 議員	12
	11	13番	小沢秀宏 議員	13
	12	8番	鈴木勝雄 議員	14

1. 【4番 土田 百合子 議員】

1. 横手地区北中学校・小学校の統合に向けての通学路の安全対策について

平成22年に県道「主要地方道大曲横手線」と「市道の通学道路」の改善を求める要望書を佐竹知事と五十嵐市長に提出しております。

1) 県道については、

- ① 福小屋から13号線間の北側に歩道を延伸し、この間の両側歩道化。
- ② 福小屋から静町間の既存歩道のフラット化。
- ③ 県道大曲横手線と市道静町赤坂線の交差点に右折車線の設置。
- ④ 館から北中・小学校間への防雪柵の設置。
- ⑤ 歩道から用水路への転落防止対策。

2) 市道については、

- ① 市道境中央線の拡幅と歩道の確保。
- ② 市道静町上小屋幹線の拡幅について。

現在「県と市との連絡体制」や、「通学路の安全性の調査、点検の実施、歩道の設置など通学路における安全の確保」が急務であると考えます。その進捗状況と整備予定、金沢・鳳中学校の通学路も含めた今後の対応についてお伺いいたします。

2. 学校給食センターに食材等の放射性物質検査機器を導入することについて

- 1) 今後の学校給食センター食材等の検査体制についてお伺いします。

3. 街路灯・防犯灯のLED化について

- 1) 地球温暖化対策や省エネルギーの推進を図るために、市で管理する街路灯・防犯灯のLED化により光熱費及び街路灯維持費の削減につながると思います。さらに、町内防犯灯をLED化することで電気料金の軽減が図られると考えます。

他市においては、多くの世帯に普及させるためLED灯に助成している所もあります。

その2点についてお伺いいたします。

4. 「横手デマンド交通」運行状況について

2. 【18番 齋藤 光司 議員】

1. 国保税について

- 1) 国保の税率を引き下げるためには、課税所得を上げるか、医療費総額を下げるか、2点しかないわけだが、加入者の中で職業として大きなウエイトを占める農業の所得が昨年度より5億円増加、地区内で最高の伸びが山内地区の93%増であり、最低の増田地区でも16%増加している。このことの分析・解析によって国保加入者の所得アップにつなげられる農業施策の政策としての道筋がみつけれないか。
また、こういう情報が、部、課の壁を越えて共有できる役所内のシステムになっているか。
- 2) 国保所要額調書の中で、最初から未納者8%を想定の上で、その未納部分を肩代わりさせる税計算、国保運営のあり方はおかしいと思うが、そのことについての考え方は。
- 3) 今年度、昨年度から繰り越した滞納調定額が7億7300万円から、6億7400万円に大きく減っている。主因は1億954万円の未納欠損額を計上したためだが、医療という目的税の中での未納欠損はより慎重になるべきだし、滞納者の財産収入等の完全な調査が必要なわけだが、そういうことがどういう形で行われ、未納欠損額1億954万円を計上したのか伺う。
- 4) 昨年度発覚した、国保連合会の算定誤りで本市が支払わされた8700万円の国保財政共同安定化事業の過払い金の処理、精算結果と、そのことに対して誰がどういう形で責任を取ったのか、顛末を伺う。
- 5) 国保財政健全化計画が、今年度で終了をする市としての総括は。また、市長が勇断された法定外繰り入れが国保加入者全員に等しく恩恵を与えていないことと、そのことが正しく周知されていないことが、せつかくの法定外繰り入れを輝かせていない主因だと思う。国保加入者のだれが、どういう形で恩恵を受けてきたか、改めて伺う。
- 6) 国保財政健全化計画での法定外繰り入れは、項目として①保険財政共同安定化事業負担分、②特定検診、保健指導負担分、③療養給付費等負担金の中の福祉医療減額見込み分であり、平成22年度決算で1億7072万円、平成23年当初で2億2427万円、計3億9499万円と記憶しているが、所信説明では2年間で2億5008万円の法定外繰り入れを実施したとある。この相違はどこからきたのか。

- 7) 国保財調が今まで1300万円と枯渇、国保運営に支障が出るくらい逼迫をしていたわけだが、3700万円を積み立て現在5000万円、また今年度の繰越金から2億円を積み立てる予定であるが、我が市の国保会計規模120億円の中での理想なる調整基金の額としてはどれくらいを想定しているか。そして、その理由は。また、今4月の国保改正の中で平成27年4月からの県単位での財政運営が決められた中で、今財調を積み増すことが当市にとって不利益にならないか。
- 8) もう成立をしてしまった4月の国保改正法の中で、都道府県の調整交付金が7%から9%に引き上げられること、また、これに伴って定率の国庫負担が34%から32%に引き下げられる。この施行期日が平成24年4月1日であり、今年度の影響は避けられない。このことが、今年度の当市の国保運営にどのような影響を与えるのか。また、県の調整交付金については、安定化事業の拠出と交付のバランス是正のためにぜひとも使ってもらいたいが、働きかけをどうしていくのか。
- 9) 同じく4月の国保改正法の中で、財政運営の都道府県単位化の推進が平成27年4月1日の施行期日で決定をされてしまった。1件当たり80万円、30万円を超える医療費をいま現在県単位の保険財政安定化事業で行っているわけだが、今度は全ての事業を対象にするという。県内自治体間で平成22年度においては1人当たりの療養諸費用額において最高の379,981円から最低の246,491円と1.54倍の格差がある。また、県内では県北、中央よりも県南各市町村がおしなべて一人当たりの医療費が安い。これは、今の保険財政安定化事業の拠出と交付の差額の比較とも一致をする。まだまだ流動化の要素はあると思うが、県への働きかけにおいて県南市町村間の連携は喫緊の課題である。その中で、県南最大市の我が市のリーダーシップの役割は非常に大きいと思う。具体的にどう対応していくのか、考えを伺う。

3. 【11番 土田 祐輝 議員】

1. 雇用対策について

- 1) 「植物工場」で雇用創出を。

2. ふるさと納税について

- 1) この制度を積極的にPRすべきではないか。
- 2) 寄附された方への市の対応は。

3. 公民館のあり方について

- 1) 公民館を教育委員会から市長部局へと所管替えが検討されているようだが、その時期、ねらいとするものは。
- 2) 指定管理導入も視野に入っているようだが、これについての見解を。
- 3) 行政サービスコーナー併設公民館もある。この扱いはどうするのか。
- 4) 生涯学習課、スポーツ振興課も市長部局に移さなければ公民館との整合性は取れない。この対応は。

4. 【3番 高橋 聖悟 議員】

1. 人口減少について

- 1) 人口減少が地域に及ぼす影響は大きい。人口減少を止めるべきと思うが、その対策は。

2. 通学路の交通安全対策について

- 1) 昨今の児童らが巻き込まれる交通事故を見て、交通規制の実施も検討すべきではないか。

3. 子育て支援のための「子ども基金」の創設について

- 1) 次世代育成支援行動計画の積極的な展開、子どもたちの健やかな成長、そして予防接種や医療費助成などを進める財源を確保するためにも基金が必要ではないか。

4. 公共資産と財政について

- 1) 保有している資産と財政が釣り合わないが、この状況をどのように見ているのか。

5. 【12番 高橋 大 議員】

1. 災害対策について

- 1) 市民、企業の防災意識向上をどのように図っていくか。
- 2) 消防団をどう強化していくのか。
- 3) 自衛隊、警察などとの連携は大丈夫なのか。
- 4) 情報の収集、発信、指令の伝達などで課題はないか。
- 5) 災害ボランティアの受け入れについて、どのような対応を考えているのか。
- 6) 後方支援活動に対する構想は。

2. アメシロ防除について

- 1) 各地区の防除の状況と、市で管理すべき樹木への防除の状況を伺う。
- 2) 合併協において、アメシロ対策については地域局で無料貸出ししている動力噴霧機を更新しない方針で、ゆくゆくは補助金制度を残すのみと決定されている。更新がなされないと、近い将来、適当な時期に防除を行うことに支障を来たす町内会、集落が出現することも考えられる。この合併協での方針は改めるべきと思うがどうか。

6. 【6番 齊藤 勇 議員】

1. 介護保険事業について

- 1) 3年ごとの保険料改定で前期より大幅な値上げとなった。また、サービス提供時間の短縮で本来の介護保険の趣旨から逸脱している。よって、もっと市独自の例えば一般会計からの繰り入れ等で安心の制度の充実を図られたい。

2. 農業振興について

- 1) 果樹等への2年連続の豪雪の被害は生産農家に大きなダメージを与えた。無論、この間の市の救済策は一定程度進んだとしても農家の切なる要望、地域の潜在力を活かしたものになっているか。

7. 【16番 佐々木 誠 議員】

1. 市の施設の雪害防止対策について

2. 保育園での感染症対策について

3. 放射性物質検査機器が導入された場合、学校給食の食材検査の取り組みは考えているのか。

8.【5番 青山 豊 議員】

1. 災害における対応について

- 1) 災害発生時にスピード感をもった復旧・復興を実現するため、復旧・復興対応をシミュレーション、メニュー化しておく必要があると思われるが、その考えは。

- 2) 後方支援拠点の必要性について。
 - ① 昨年9月定例会における播磨博一議員の一般質問の中で市長は前向きな答弁をされているが、その後、庁内でどのような検討をされたのか。横手市を後方支援拠点と位置づけ、整備していく考えはあるのか。

 - ② 後方支援拠点には支援物資を保管・仕分けする等の機能をもたせた大規模施設が必要になってくる。その施設は「横手市観光振興計画」の〈スポーツ観光の推進プラン〉にも有効だと思う。施設建設についての考えは。

9. 【2番 佐藤 誠洋 議員】

1. 横手市の政策の大きな柱の一つとして全国初となる「スポーツ立市横手」の宣言を！

- 1) 横手市スポーツ振興計画に基づき宣言をすることで、健康づくり、にぎわいづくり、観光振興推進、地域の元気づくりなどを全庁をあげて戦略的にかつ一体的に取り組み、結果、市の活性化に寄与し、市の立ち位置が内外にむけて明確になるのではないか。

- 2) 横手市総合計画にある体育施設環境整備事業の具現化を目指し、都市計画にある赤坂運動公園の体育館建設構想を推進するべきではないか。

10.【7番 立身 万千子 議員】

1. 国民健康保険税について

- 1) 全国的な高齢者の増加に伴い、その年代に係る医療費が増えており、更に低迷する経済情勢下で低所得者が増えている。今後一層深刻化が見込まれる中で、市の状況はどう予想されるか。
- 2) 滞納繰り越しが増えていることから次の点が懸念されるので問う。
 - ①平成22年と23年における短期被保険者証世帯数と割合。
 - ②平成22年と23年における資格者証世帯数と割合。
 - ③平成22年と23年における国保税滞納により滞納整理機構にまわされた世帯数。
- 3) 今年4月5日に改正国保法が成立した。この内容をどうとらえるか。

2. 生活保護の問題について

- 1) 市の実態を問う。
 - ① 受給者の年齢層等、ケースワーカーの数と担当件数、就労支援員の状況。
 - ② すべてのケースで自立のための支援をする本来の業務が可能といえるケースワーカーの環境になっているか問う。
- 2) 経済的・日常生活・社会生活の自立支援プログラムについて、市の方針を問う。

3. 災害対策（特に緊急告知FMラジオ）について

- 1) これまでの配付結果による到達点と課題をどう総括しているか。

11. 【13番 小沢 秀宏 議員】

1. 解体工事の入札方法について

- 1) 昨年の雄物川町三吉山荘、先日の雄物川中学校での解体工事において、落札価格が30%、40%台であった。適切な入札であったのかと疑問である。何故、去年は制限しない入札で、今回は制限したのか。何故、最低制限価格が設定されていないのか。

2. 空き家条例と空き地対策について

- 1) 空き家等の適正管理に関する条例が施行され、老朽化し倒壊等の危険性が高い空き家に対して所有者に適正な管理を促すことで、安全、安心の確保、生活環境が保全されると思われる。しかし、その後の空き地対策も必要と思うが、どのように考えるか。

3. 危機管理、人為災害と自然災害後の市の対応について

- 1) 毎年発生する冬期間の除雪作業中の事故、特に100対0の対応について。自然災害の保証の決定は保険会社だけなのか。事前に危険と通告していた市所有の水銀灯倒壊事故について、市の対応はどうであったか。

12. 【8番 鈴木 勝雄 議員】

1. 風雪被害支援事業について

2. 農業振興等について

3. 教育環境について

平成24年6月定例会日程予定【会期17日間】

本会議 午前10時開会予定です・傍聴できます

- ◇ 6月11日(月) 〔開会〕 議案上程 ほか
- ◆ 6月18日(月) 一般質問
- ◆ 6月19日(火) 一般質問
- ◆ 6月20日(水) 一般質問 ほか
- ◇ 6月27日(水) 委員長報告 ほか 〔閉会〕

— 傍聴席は横手庁舎の7階です —

委員会

- ◇ 6月11日(月) 一般会計予算特別委員会
- ◇ 6月21日(木) } 各常任委員会・一般会計予算特別委員会分科会
- ◇ 6月22日(金) }
- ◇ 6月27日(水) 一般会計予算特別委員会

横手市

検索

横手市のホームページにあります、

議会のコーナーをクリックしてください。

本会議録画・会議記録・市議会だよりを
いつでもご覧いただけます。

傍聴のご感想をお寄せください

議会を傍聴されたご感想、市政や議会に対するご意見・ご要望など、
みなさまからのお便りをお待ちしています。

お寄せいただいたお便りは、『市議会だより』で紹介させていただきます。

◇ 横手市議会事務局 ◇

〒013-0023 横手市中央町8番2号 (横手市役所 横手庁舎 6階)

TEL : 0182-32-2535 FAX : 0182-32-6539

E-mail : gikai@city.yokote.lg.jp

